

13社の功績たたえる

□…帯広建管…□

大雨など災害対応で感謝状

【帯広】帯広建管は25日、同建管庁舎で大雪や大雨などで応急対応した建設業者や建設コンサル

タント13社に感謝状を贈り、功績をたたえた。

2018年の3月や4月、7月に発生した大雪や大雨の際に、建設業者は迅速な排雪、土のうや根固めブロックの河岸への投入などを実施した。

建設コンサル業者は被災地で現地調査や対策工の検討に取り組み、被害を最小限に食い止めた。

受賞式では各社の代表者が星野信哉副局長から賞状を受け取った。星野副局長は「今後いつ起こ



受賞者らで記念撮影をした

るか分からない災害への防災対応と復旧復興という社会的使命を一緒に果たしていくパートナーとして一層の尽力を賜るようお願いする」と協力を呼び掛けた。

受賞者を代表して官坂建設工業の官坂寿文社長は「地域に寄り添う意識と合わせて24時間体制で対応しなければならぬ」と述べ、北海道土木設計の佐々木朗社長は「さまざまな課題に対し今後も全力で取り組んでいきたい」とそれぞれの防災への思いを語った。